



放鳥に向けて増殖中のトキ  
(写真提供 トキ保護センター)

## 一般質問

# 活力ある島づくりには

## 「楽市楽座」による人々の 自由な往来が肝要



田中文夫 議員

ラスパイレス指数89・5と県内市平均96・5より下回って最下位である。

企画情報課長

をどうするのか。  
3割減となる。

総務課長

例え、戸籍事務の場合は  
については住民サービスの向  
上に回すのか、削減するのか  
は適宜検討する。

質問 締減策として、人件費を含む補助金は職員出向で代替したり、研修等で専門職への転換をはかることはできなかいか。

トキと共生することが  
佐渡市民の願いなのだろうか

質問 環境基本法や県の環境基本条例には、「環境の保全」しかうたわれていないのに、佐渡市はなぜ「再生」を

加えているのか。

市長 保全は現在の環境を良好に保とうということであ

り、再生は壮大なトキ野生復帰計画があるので、かつて住んだ環境に戻そうという意味合いも含んでいる。

質問 トキとの共生の意義について問う。

市長 ただ一緒に住めばよいと考えているわけではない。トキが住める環境づくりが人間にとつてよかれ、我々も生かされる、住みやすい環境であるという意味でシンボリックにとらえている。また佐渡の観光ブランドの一助にもなるかとも思っている。

質問 「再生」や「共生」の概念は学術用語であるとともに思想的・政治的な言葉でもある。余り平易・安易に用いられるとパワーを失い、ただの飾りになる恐れがある。

市長 よい環境を次世代に残していくという気持ちで「エコアイランド宣言」をしました。ただ、詳しく説明しなくとも、どんな表現であろうとも認めていただけたと思つていたのは誤算だ。市民が一つになつて受け入れてもらえたことはショックである。

質問 佐渡市の行財政構造の健全化を阻んでいるのは職員数と職員給与の問題

市長 人件費の縮減に向けた方策があるのか。

市長 この5年内には旧10か市町村間の給与格差は是正・平準化する予定。人勧からの減額勧告が想定されてもいる。ただ、本市は

観光協会へ1376万円支出しているが、協会の予算約4300万円の内1300万円が2名分の人件費である。職員を出向させると雇い人にやめてもらわねばならなくなるのでどうしたものかと考えている。

市長 佐渡市整備振興会に3人分2300万円余り支出している。

社会福祉課長 ご指摘通り、社会福祉協議会に交付している補助金1億9300万円はおおむね事務方の入件費である。

精神障害者福祉の向上について

質問 潜在者も含めて対象者が多いように感じるがサービス充実が必要ではないか。

社会福祉課長 1400人余は多い。MSWはみずほ病院に2人、主には保健師に対応してもらっている。今後、在宅支援センタ一設置の際には、専門職を採用し、病院を核に各種復帰施設を配置する計画である。

質問 イントラネットの整備によって、窓口の合理化がなされ、職員数も削減できるはずだが、不要となつた職員